

令和3年度 坂井ブロックPTA連合会 第1回正副会長会 議事録

日時 令和3年7月3日(土) 19:00~21:00

会場 春江中コミセン202会議室

参加者 会長：久保・高橋

県P：嶋田・鈴木

あわら市：笹原・初馬・岡崎・菅谷・

坂井市：稲澤・小林・岡本・石津

事務局：田嶋・堂高

1 開会の挨拶 久保会長

コロナ禍で事業が思うように進まず、両市とももどかしい思いをしていることと思う。本日は協議事項以外にも、各市の情報を交換し、有意義な時間としたい。

2 協議事項

(1) 令和3年度坂井地区ブロックPTA活動

① 地区別研修会 (当初予定6月26日を延期) 【資料1~4】

- ・日時：10月16日(土) ハートピア春江 小ホール
- ・内容：インターネットの安心・安全な使い方
：実践発表 雄島小学校PTA・丸岡中学校PTA

○両市の役割分担について

昨年度にならって、坂井市あわら市に役員を配分する。8月中に役割を決め、事務局に提出する。ハートピア会場との打ち合わせのあと、会場についての注意の詳細を連絡する。進行シナリオについても昨年に沿った形で進めていく。

○県主催の講演会は、詳細がわかり次第、お知らせする。

○県PTAより 2名参加の予定(佐野会長、丹南ブロックより丸岡氏)

② 子育て研修会(例年11月下旬開催) 【資料5・6】

- ・昨年度は2月に 教育博物館見学。一昨年度までは創作の森で創作活動。
- ・今年度の意見 情報を収集した後、再検討。
※三国龍翔館 改修工事中。今年度は見送り)
※波松小学校：廃校利用の会場 塩作り体験 など
※竹田 ちくちくぼんぼん 体験活動 など

(2) 県P連事業について

① 年間スケジュール

(県P資料①)

○「一筆啓上我が家の三原則」募集の啓蒙を

- ・三原則と一筆啓上を両方書かないと審査の対象にならないことに注意。

○12月 県P研究大会について

- ・リモートも視野に入れて実施予定。

- ② 東海北陸大会への参加お願い (県P資料②)
- ・東海北陸 6 県 1 市が研究大会を実施。今年度はリモート開催が決定。各単Pに参加依頼を行う。
 - ・令和 5 年に福井県を会場にして東陸大会が開催。実行委員を組織して準備する。今年度の後半より通知がある。各市Pにはとりまとめなどでお世話になる。
 - ・令和 8 年 (三重大会) 坂井市の研究発表を担当することになっている。
- ③ ブロック助成金 (50,000 円)
- ・地区別研修会・子育て研修会で活用。今年度はハートピア使用料等で活用。
- ④ 地区別研修会助成金 (30,000 円)
- ・発表校 1 校につき 3 万円。用途は自由。
- ⑤ 県P連「安全・安心」事業推進助成 (県P資料③)
- ・70 万円の予算を受けて県Pより。コロナ対応の消毒液等でもよい。活用がまだのところは活用していただくとよい。
- ⑥ 広報誌コンクール
- ・積極的な参加を勧める。
- ⑦ 負担金改訂について
(県P嶋田特別委員長より経緯を説明) 別紙資料参照
- ・会員からの問い合わせ等には、県P連が 4 月より開設している「お問い合わせフォーム」を参考にしていただきたい。(別紙資料)
- (市PブロックPとしての意見)
- ・坂井市、あわら市とも単Pから市Pに集め、県Pに納める。市Pとして値上げの説明を求められれば答えていかなければならない。県資料等を活用することと、県にも、広く単Pや会員に向けて事業や活動を発信していくことを要請したい。
- ⑧ 陳情・請願について
(県P嶋田特別委員長より)
- 各単Pを回る際に、県Pの事業について何をしているかよくわからない、という声が聞かれる。県事業をしっかり理解してもらえよう努力していく。
- 県知事・教育長・福井県選出の国会議員 と語る会について
- 国会議員：10 月開催 知事：毎年 1 月に開催。「語る会」なので陳情ではないが、その中で支援をお願いする機会を設けている。
- ・坂井・あわら市の常任理事には代表として意見を言ってもらっている。加えて、会員の声をなるべく多く吸い上げる目的で本日もブロック会議に参加させてもらっている。
 - ・各「語る会」は、11 月、1 月の予定なので、この後多くの声を寄せてほしい。
 - ・要請例：「ICT教育の推進」3 年ほど前からなるべく早く導入してほしいと県に要望していた。ICTの整備について、ぜひとも県P連を利用してほしい。
- 県P連の活用について
- 時代の変化によって生まれてくる諸問題を親としてどのように考えているかの声を取り上げていきたい。また、情報収集の手段としても県P連を活用してほしい。
- 例：タブレット機種・使い方・持ち帰りなど ほかの市町の状況はどうかなど、疑問や質問があれば、ひろく情報を収集し、回答することができる。

(ブロック正副会長より)

- ・タブレットは県予算で配備されたが、ネット環境に地域差、学校差がある。県は環境整備まで関わってほしい。
- ・教職員から県にICTの予算要求は具体的に難しい。逆に、県から「こまっていますか」と手を差し伸べてほしい。
- ・ワクチン接種について進捗状況を把握していただき、12歳以下の児童生徒のワクチン接種を要請していきたい。

(3) 令和4年度ブロック役員確認

【資料10】

令和4年度担当

- ・坂井中学校
- ・令和5年度の東海北陸発表に向けては、来年度から具体的に動きがある。

県P役員のローテーション確認

- ・令和4年度について坂井市とあわら市で割り当て分を決定していく。

(4) その他

来年度の地区別研修会の日程と会場について

- ・「いねす」第一候補 日程は候補を複数準備しておく。6月第3週が第一候補。
県の総会が5月の終わりなので、あまり早いと準備ができない。早くても6月後半。

(5) 次回会議

9月15日(水) 19:00～

(6) 閉会の挨拶 高橋会長

主に2つの行事の検討を行った。コロナ禍ではあるが、それぞれ準備はしっかりとしていきたい。1年間、よろしくお願いします。